

日本スポーツ界トップレベル競技観戦ツアー第1弾
～ビーチバレーボール～



～現役の女子ペアによる体験教室と東京オープン決勝の観戦～

平成28年度初の日本スポーツ界トップレベル競技観戦ツアー「親子ビーチバレーボール観戦ツアー」が5月5日(祝)、2020年東京五輪ビーチバレーボール開催予定場所の都立潮風公園(東八潮1)に近い、お台場海浜公園(港区台場1)で行われました。

観戦ツアー第1弾となる今回は、区内の小中学生と保護者など42人が参加。まず、実際にペアを組む田中姿子(しなこ)(品川ビーチバレーボール協会 副会長)・藤井桜子 両選手による体験教室が開催され、ビーチのゴミ拾いから始まり、レシーブ、トス、スパイク、サーブなどの基本を練習したのち、2チームに分かれて試合を行いました。

参加した親子は、青空の下、白いビーチを必死に走り、ボールに飛びついていました。「砂の上は動きづらくて、体育館でやるバレーボールと同じようにはできなかった。また、ビーチバレーをやってみたい」と体験教室を振り返りました。

続いて、ビーチバレーボール東京オープンの男女決勝戦を観戦。選手同士の掛け声やスパイクした時の強い音まで間近で聞くことができ、トップレベルの迫力のある試合を子どもたちは真剣に見入っていました。

